

2024 年度春季(春休み期間) COIL Plus プログラム 募集要項 Blended Mobility(ノースカロライナ)

JIGE 共催 短期派遣プログラム (COIL Plus) 言語・異文化理解重点型

NCSU/UNC-Chapel Hill-KU COIL Plus Program :

JIGE Global Leadership Development Program

実習先	ノースカロライナ州立大学 (NCSU) / ノースカロライナ大学 (UNC-Chapel Hill) など		
クラス形態	現地プログラム+オンライン国際交流学習で Blended Mobility Program ※Blended Mobility とはデジタル化・オンライン化した教育を、渡航留学活動と有機的に融合した学修です。		
プログラム趣旨	新政権となるアメリカの今後の変わりゆく社会を肌で感じるとともに、これまでそしてこれからの日米関係に基づいて展開する維持可能なグローバルビジネスの事情を、日本企業が目下展開するノースカロライナで学ぶ		
英語運用能力※1	CEFR B2 程度 GTEC 180 以上～、TOEFL ITP 430 以上～、TOEFL iBT 40 以上～、TOEIC 375 以上～、英検準 2 級～		
対象	在学中の学部生・大学院生	担任者	国際部 教員
派遣期間	2025 年 2 月 16 日(日)～2 月 24 日(月) 予定	募集人数	関大生 15 名 (最少催行人数 10 名) ※東北大学、千葉大学から若干名参加予定
活動日程 ※2	派遣前研修	3 ページに記載の通り	
	2/16	伊丹空港出発 ⇒ 経由空港⇒ローリー・ダーラム国際空港着、宿泊先へ移動	
	2/17 }	ノースカロライナ州立大学 (NCSU) / ノースカロライナ大学 (UNC-Chapel Hill) での活動 / 学生との交流 / UNC 教員等による講義	
	2/22	グループワーク/ 企画発表会 / NC 州立議員との面会 など	
	2/23	ローリー・ダーラム国際空港出発⇒ 経由空港着⇒伊丹空港着 (2/24)	
参加費 ※3	約 76～81 万円 (2024 年 10 月時点) 実質負担額 : 約 50～55 万円	滞在形態	ホテル (基本 2 名 1 室、参加人数の都合により 1 名 1 室の可能性あり)
経費支援 ※4	事前・事後含む全ての活動に参加し、既定の課題や提出物を期限内に提出した場合は下記補助金・奨学金が付与されます。 ・文科省補助金 (8 万円) ・短期派遣奨学金 (10 万円) 家計基準を満たす場合、上記に加えて JASSO 奨学金も付与できる場合があります。 ・ JASSO 奨学金 (成績基準あり) (8 万円) ・ JASSO 渡航支援金 (家計・成績基準選考あり) (8. JASSO 渡航支援金について参照) 詳しい説明が必要な場合は個別相談会 10/29(火)、10/30 (水) で行います。		

※1 英語運用能力についてはスコア等の提出は不要ですが、英語での面接があります。

※2 活動日程は予告なく変更される場合があります。現地での活動は、土日・祝日にも実施します。

※3 参加費用は目安の金額で設定しており、変更が生じることがあります。参加費用に含まれる費用、含まれない費用は以下の通りです。

※4【経費支援についての補足】

派遣決定後、単位修得が難しいと見込まれる場合は奨学金受給を取り消すことがあります。

具体的には「渡航前後の研修の欠席」、「既定の提出物を期限内に提出されない場合」、「授業への参加状況や評価が一定の基準に達しない者」は一旦給付された奨学金を返納していただくことがあります。

尚、文部科学省補助金 8 万円、並びに全ての奨学金を全額返還していただきます。

【含まれる費用】

プログラム費（授業料、プログラムに含まれるエクスカージョンなど）、期間中の宿泊費、渡航費（航空券代、燃油サーチャージ料、空港税）、海外旅行総合保険料（ジェイアイ傷害火災保険）、危機管理サービス費（関大 TRS）

【含まれない費用】

現地での交通費（宿舎から実習先の移動等）、食費、パスポート申請・更新に係る手続き費用、査証取得が必要な場合の査証及び査証代行費

1. 募集～派遣者の決定までの流れ

募集締切	【締切】2024 年 11 月 5 日（火）正午
派遣決定	【参加者決定方法】提出書類と面接による選考 【面接場所】千里山キャンパスにて対面 【面接日時】11 月 11 日（月）・11 月 12 日（火）・11 月 13 日（水）の 3 日間を予定 ※英語にて 15 分程度の面接を行います。締め切り後、詳細をお知らせします。 【参加者決定時期】11 月 15 日（金）予定 【参加者決定説明会】11 月 27 日（水）16：30～ ※参加必須

2. 申込

【申込方法】

下記 QR コードもしくは <https://forms.office.com/r/HkeTfDLTST> より、オンラインフォームにアクセスし申し込んでください。



【参加資格】

本学に在学中の学部生・大学院生 ※休学中でないこと

3. 事前・事後研修

※各項目、日時等詳細は選考結果通知後にお知らせします。

事前研修 【必須】	国際部主催レディネスセミナー各種（オンデマンド） 海外における事件、事故、トラブルへの対応方法（関大 TRS の利用方法）、および海外旅行総合保険（ジェイアイ傷害火災保険）の説明をします。
	派遣前研修（リアルタイムオンライン） 現地とのオンライン国際交流学修 ※参加必須 渡航までの1月中旬～2月中旬に合計3回程度 各回1.5時間（授業以外の欠席は認められません。授業と重複のため欠席する場合、収録映像を視聴する。授業時間外のグループワークは必須。） 参加者決定説明会・出発前説明会（各1回対面） 実施における重要事項およびプログラム日程の最終確認等について説明します。
	アセスメント（オンデマンド） 渡航前後に英語力と効果を測る2種類のアセスメントを実施します。 ・国際交流の効果を測定する試験 BEVI 受験 1回目 ・英語コミュニケーション能力試験受験 1回目
事後研修 【必須】	実習報告書の提出
	アセスメント（オンデマンド） 渡航前後に英語力と効果を測る2種類のアセスメントを実施します。 ・国際交流の効果を測定する試験 BEVI 受験 2回目 ・英語コミュニケーション能力試験受験 2回目

※やむを得ない事情（授業との重複等）により研修に参加できない場合は、必ず事前に申し出たうえで、プログラム担当者または国際部からの指示に従ってください。本プログラム参加準備に対して積極的かつ誠実な対応で臨むよう努めてください。

4. 単位認定

すべての活動に参加した上で、プログラム内で指定された提出物を提出し、各学部において総合的に評価され認められた場合、単位認定（合格・2単位）を行う予定です。なお、大学院及び今学期卒業見込みの学部生、既に該当科目の単位を修得している学生の場合、単位認定はされません（プログラムの参加は可能です）。また、学部・年次により単位認定の取扱い(科目の位置づけや卒業所要単位への算入)が異なりますので、下記及び HAND BOOK を必ず確認してください。

※単位認定科目名

2021 年度以降入学者

【グローバル科目群】KUGF Field Study (Blended Mobility Program - North Carolina)

2020 年度以前入学者

【グローバル科目群】KUGF Field Study (International Collaborative Learning)

5.サポート体制

現地での活動は、受け入れ先機関がサポートします。ジェイアイ傷害火災保険及び関大 TRS（加入必須）により、万一の状況に備えます（参加者全員の加入手続きは、国際部で一括して行います。加入料等は参加費に含まれます）。その他、本学では日本アイラック安心サポートデスクの「緊急時安否確認システム」に加入し、有事の際の安否確認など危機対応を行います。システムに関する費用については、大学負担であるため、参加者個人による支払いは不要です。

6.申込み・参加にあたっての注意事項（必読）

【申込みにあたって】

1. プログラムごとに指定した**最少催行人数に達しない場合は、不催行**となります。
2. 本募集要項等で事前にお知らせするプログラム内容（授業、課外活動等）は、変更になる場合があります。
3. 渡航先の治安状況等、予期しない事態によってプログラムを変更・中止または中断することがあります。
4. 参加者の国籍によって別途査証取得が必要な場合があります。必要な場合は、参加に支障をきたさないよう各自で申請手続きを行ってください。査証が発給されない場合は参加できません。
5. 参加者は**健康診断の受診が必須**です。2024 年度に実施の健康診断を受診していない場合は、大学指定医療機関で受診していただく必要があります（費用は個人負担）。詳細は保健管理センター事務室または各キャンパス保健室に確認してください。
6. 既往症や体調によりプログラム参加に際し、配慮が必要な場合は事前に申し出てください。
7. 原則として、**参加者決定後のキャンセルや変更はできません**。応募前に十分に考慮し、申込みを行ってください。
8. プログラムに係る活動や情報共有のため、事業報告書や本学ホームページ等にプログラムの様子がわかるような写真を掲載することがあります。（参加者の写真掲載については、個人が特定されないよう配慮します。個人名の記載もしません。）

【参加費について】

1. 本募集要項に記載の各プログラム参加費は、2024 年 10 月時点での予定です。為替レート換算をし、燃油サーチャージ料等を含んだ参加費を 11 月下旬に決定する予定です。また、プログラム実施後に精算をし、為替レートの変動等により、返金または追加徴収する場合があります。
2. 現地でプログラム変更等の事由により、別途費用が発生する場合は追加徴収することがあります。
3. 参加費納入後に参加を辞退する場合や出発前にパスポートを紛失し出発が遅れてしまった場合、またプログラム途中で帰国した場合、**原則として参加費は返金致しません**。自己都合・瑕疵による出発遅れや途中帰国した場合の追加費用は自己負担となります。
4. 関大 TRS、ジェイアイ傷害火災保険への加入は必須であり、参加費に含まれます。
5. パスポート申請・更新の手続費用は個人負担です。
6. 査証取得が必要な場合における査証及び査証代行手数料は自己負担です。また、査証が発給されなかった場合、プログラム費や渡航費等のキャンセル料がかかります。

【参加にあたって】

※以下の注意事項を守ることが出来ない場合、あるいは違反した場合は、やむを得ず中途帰国や本プログラムを中止する場合があります。

1. 派遣先大学からの指示に従うこと。
2. 現地での勉学や異文化体験を積極的に吸収する意欲を持つこと。
3. 自己責任の原則を理解して、渡航先での社会的マナーや文化、風習を理解し、本学の学生として相応しい行動をとること。
4. 参加にあたっては自身で現地に関する情報収集に努め、事前にトラブルや問題発生を防止するよう心掛けること。
5. プログラム期間中は団体行動を伴う場面もあるので、協力的な行動を心掛けること。
6. 渡航中に新型コロナウイルスなどの感染症に罹患した場合は、現地の保健衛生組織(医師)の指示に従うこと。
※感染症罹患判明後、現地で隔離の必要がある場合、滞在先の変更において発生する費用は自己負担となる場合があります。

7.参加取り消し

参加者は、本募集要項の記載内容及び実習での指示を遵守してください。遵守できない者は、本プログラムの修了を期待できないのみならず、プログラムの安全な実施と参加者全員の成果に支障をきたす可能性があるものとして、参加を取り消すことがあります。その際、手配済の航空券や宿舎などの各種手配のキャンセルに伴う費用は自己負担とします。

8. JASSO 渡航支援金について

2024 年度 海外留学支援制度（協定派遣）奨学金 〔渡航支援金〕

支給額 家計基準 160,000 円

受給要件 家計支持者**全員**の収入または所得**合計**金額が次の金額である派遣学生が対象です。

給与所得者の場合	年間収入金額（税込）が300万円以下
給与所得者以外の所得を含む場合	年間所得金額（必要経費等控除後）200万円以下

※「収入」に含む : 老齢年金

※「収入」に含まない : 遺族年金・障害年金・養育費

提出書類

所得を証明する書類		
市区町村役場発行の	所得・課税（非課税）証明書（写し可）	【必須】
※市区町村によって名称が異なります。		

確認事項		
2024 年 1 月 1 日時点 の居住地が、国内居 住である	給与所得者のみの場合	生計維持者全員分の「所得・課税（非課税）証明書」の「給与収入額」欄の合計が300万円以下であること。
	給与以外の所得を含む場合	生計維持者全員分の「所得・課税（非課税）証明書」の「合計所得金額」欄の合計が200万円以下であること。
	生活保護を受けている場合	生活保護決定（変更）通知書等のコピー
2024 年 1 月 1 日時点 の居住地が、海外居 住である	海外勤務の場合	（和訳された）生計維持者全員分の「2023 年 1 ～ 12 月までの12か月分の収入証明書類（源泉徴収票や給与明細等の写し）より確認してください。（12か月分を準備できない場合は2023年10月から12月分の3か月分が必要です。4倍した金額を収入とみなします。） ※日本円以外の通貨の場合は、書類提出時の外国為替レートで円換算してください。円換算時に使用した外国為替レートについても、記録を残してください。
	無収入の場合	（和訳された）自治体等（第三者）から無収入であることを証明する書類を確認してください。

※「所得を証明する書類」は、原則 2024 年度発行のものを指します。

「渡航支援金」を希望する学生は、派遣プログラム応募時に申し出てください。

プログラム応募のあと、すみやかに「所得を証明する書類」を提出してください。

採否通知：Jasso より採否決定通知を受領後に、本学より学生本人へ通知します。

9. 問合せ

関西大学・国際教育支援チーム

kugf@ml.kandai.jp